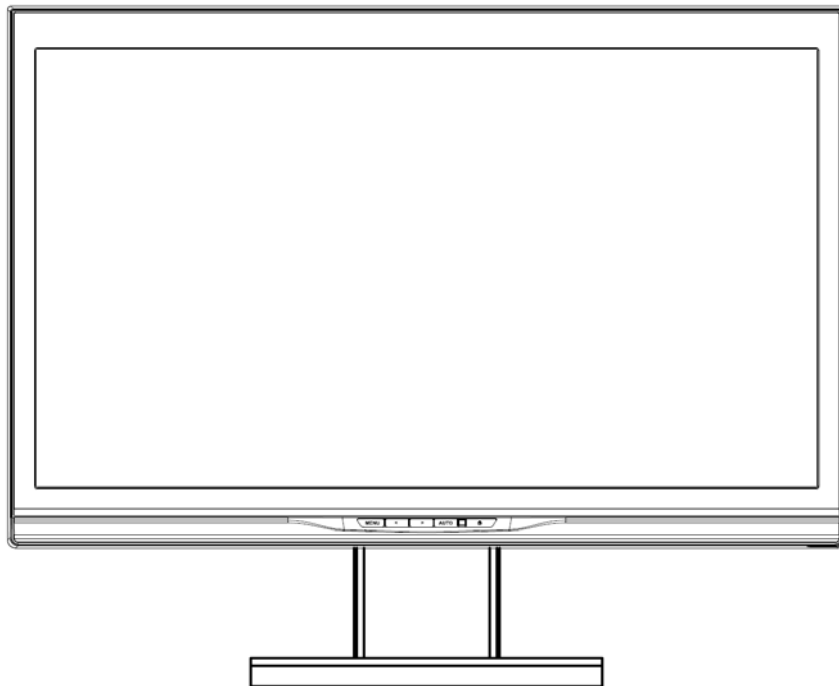




ユーザーズマニュアル

L2105tm / 2209t LCD タッチモニタ



Copyright © 2009-2011 Hewlett-Packard Development Company, L.P. 全権留保。

製品およびソフトウェアを含むこのマニュアルに記述されたいずれの部分も、購入者によるバックアップ以外の目的で、HP の書面による許可書なく、何らかの形または方法で再生、転送、転写、情報検索システムへの保存、いずれの言語へ翻訳することはできません。

以下の状況では製品保証やサービスは適用されません。(1) HP の書面による許可のない、製品の修理、変更、改変が行われた場合。(2)製品のシリアル番号が汚損したり、紛失したりしている場合。

HP は当マニュアルを「あるがまま」の状態を提供し、いかなる明示、または暗示の、暗黙的保証や市場性や特定目的への適合性に関してまたはその他については提供いたしかねます。HP がどんな欠陥か誤りからも起こる可能性について提言されたとしても、当マニュアルまたは製品の欠陥で生じたいかなる間接的な、特別な、付带的あるいは波及的な損害 (利益の損失、取引上の損失、可用性やデータの損失、営業停止、および同類の損害を含む)に関して、HP の理事、役員、従業員または係員は一切責任を負いかねます。当マニュアルに記載の仕様および情報は、情報使用目的のみに提供されており、HP がそれに関する保証はせず、内容は予告なしで変更される可能性があります。HP は当マニュアルおよびそこに説明された製品とソフトウェアを含め、記載内容に存在する可能性のあるいずれの誤りや不正確さに関して、一切の責任を負いかねます。

当マニュアルに表示されている製品と企業名は、それぞれの会社が登録商標または著作権を有しており、その所有権を侵害する意図なしで、識別または説明目的のみに使用されています。

(2011 January)

文書パーツ番号: 582769-293

関係機関規制の通知

FCC声明

本装置は検査の結果、FCC 規定 15 条によるクラス B デジタル機器の条件に準拠します。この条件は住居環境での使用時の電波障害を防止するものです。本装置は電磁エネルギーの生成、使用および放射を行なっていますので、指示通りにインストールおよび使用をしない場合、無線通信に対する電波障害の恐れがあります。ただし、これは正しくインストールした場合での電波障害が皆無であることを保証するものではありません。本装置によるラジオやテレビ放送の受信障害(装置の電源を on や off にして確認)が生じた場合、下記にある一つまたは複数の手順により、補正を試みて下さい。

- 受信アンテナの方向を変えるか位置を変える。
- 装置と受信機の距離を離す。
- 受信機に使用しているコンセントとは別のコンセントに装置を接続する。
- 購入先またはラジオ・テレビに詳しい技術者に問い合わせる。

修正

FCC の要求では、ヒューレット・パッカード社による明確な承認なく、当装置に変更または修正を行った場合、機器を操作するユーザーの権限が無効になることをユーザーに了解していただきます。

ケーブル

FCC 規則の遵守を維持するために、本装置との接続は金属性 RF/EMI コネクタフードを備えたシールドケーブルによってされなければなりません。

FCC ロゴが表示された製品の適合性宣言(米国のみ)

当装置は FCC 規則のパート 15 に準拠します。操作は以下の 2 つの条件が必要です。

1. 当装置が有害な干渉を起こさないこと。
2. 当装置は、望まれていない操作を起こすかもしれない干渉を含め、受け取られたどのような干渉も受け入れること。

製品についてのご質問は、下記宛にご連絡ください。

Hewlett Packard Company
P. O. Box 692000, Mail Stop 530113
Houston, Texas 77269-2000

または、1-800-HP-INVENT(1-800 474-6836)にお電話ください。

この FCC 声明についてのご質問は、下記宛にご連絡ください。

Hewlett Packard Company
P. O. Box 692000, Mail Stop 510101
Houston, Texas 77269-2000

または、(281) 514-3333 にお電話ください。

当製品を識別するには、製品上に表示されたパーツ、シリアル、またはモデル番号を参照します。

カナダ向け

当クラス B デジタル機器はカナダ干渉発生装置規制のすべての必要条件を満たしています。

Avis Canadien

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

日本向け

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

韓国向け

B급 기기

(가정용 방송통신기기)

이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

電源コードの要件

このモニタの電源には自動ライン電圧切替機能(ALS)が付属しています。この機能により、モニタは100-120V または 200-240V の範囲での動作が可能です。このモニタに付属の電源コードおよびプラグは、電気用品安全法に適合しており、日本国内でご使用いただけます。お買い上げの製品を海外でお使いになる場合は、その国で認定された電源コードをお買い求めください。電源コードは、製品のラベルに記載された電圧と電流の定格に適合したものでなければなりません。ラベルに記載されている値より大きい定格のコードを使用してください。また、ワイヤの直径は 0.75mm²/18AWG 以上、長さは 1.8~3.6m でなければなりません。使用する電源コードの種類については、HP のサポート窓口までお問い合わせください。電源コードは、踏まれたり、上に物が置かれて引っ張られたりしないように配線してください。また、誤って踏んだり足を引っ掛けたりしないように、プラグ、コンセント、および製品側の電源コネクタの取扱いにも注意して配線してください。

日本向けの電源コードの必要条件

日本での使用は、当製品に付属の電源コードのみご使用ください。

△ 注意: 当製品に付属の電源コードは、他のいずれの製品にも使わないでください。

製品環境の注意

有害物質の破棄

この HP 製品には、廃棄の際に特別な処理を必要とする水銀が液晶ディスプレイの蛍光灯に含まれています。これらの物質の廃棄には環境保護のための規定が設けられている場合があります。廃棄またはリサイクルについての情報は、お住まいの地域の自治体または EIA (Electronic Industry Alliance) (<http://www.eiae.org>)にお問い合わせください。

欧州連合における、一般家庭ユーザーによる廃棄装置の処理



■ 製品上または包装におけるこの記号は、この製品が家庭廃棄物と共に処理されてはならないことを示します。代わりに、製品を電気・電子機器のリサイクルまたは廃棄に明示された収集場所に提出することによって廃棄装置を処理することはユーザーの責任です。廃棄時に不要部品の分別処理やリサイクルを行うことで、天然資源の保護に役立ち、健康や環境の保護を約束します。不要部品のリサイクル処理場の詳細については、お住まいの自治体、家庭廃棄物処理センター、または製品をご購入された販売店までお問い合わせください。

化学物質

HP は、REACH(欧州議会と協議会の規制 EC No1907/2006)などの法的要件に従って、当社の顧客皆様に製品中の化学物質についての情報を提供することを約束いたします。当製品の化学的情報レポートは <http://go/reach> で確認できます。

危険物質に関する制限(RoHS)

2005 年、日本における製品含有表示方法、JISC0950 が公示されました。製造事業者は、2006 年 7 月 1 日以降に販売される電気・電子機器の特定化学物質の含有に付きまして情報提供を義務付けられました。製品の部材表示に付きましては、<http://www.hp.com/go/jisc0950> を参照してください。

2008年、日本における製品含有表示方法、JISC0950が公示されました。製造事業者は、2006年7月1日以降に販売される電気・電子機器の特定化学物質の含有につきまして情報提供を義務付けられました。製品の部材表示につきましては、www.hp.com/go/jisc0950を参照してください。

モニタ設置の考慮点

光沢のあるベゼル付のディスプレイでは、ベゼルが周囲の光や輝く表面からの光を反射する可能性を考慮して、設置場所を選ぶ必要があります。

目次

安全上の指示.....	2
リサイクル情報.....	3
システムコンポーネントおよび付属品.....	4
接続手順.....	5
ディスプレイのインストール.....	5
パッケージ手順.....	5
視野角の調整.....	5
接続手順.....	6
ディスプレイの使用.....	7
ディスプレイをオン.....	7
機能のコントロール.....	7
タッチスクリーンの操作.....	8
Microsoft Windows 7 および Windows Vista を対象としたタッチソフトウェアのインストール(プラグ &プレイ).....	8
Microsoft Windows XP を対象としたタッチソフトウェアのインストール.....	8
タッチ機能のコントロール.....	11
タッチスクリーン・モニタの使用.....	13
OSD 選択.....	14
OSD メニュー.....	14
トラブルシューティング.....	16
タッチスクリーンのトラブルシューティングのヒント.....	17
製品仕様.....	18
プリセットモード.....	19
付録.....	20
コネクタピン配列.....	20

安全上の指示



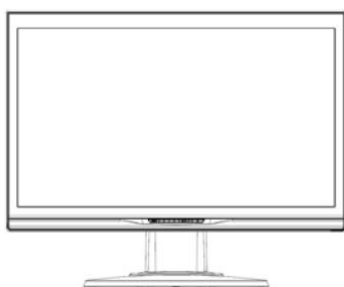
- ディスプレイは、電気ヒーターや直射日光などいずれの発熱体からも距離を離してください。安定した通気のよい場所にディスプレイを置いてください。
- ディスプレイの穴や開口部は換気のために設計されています。通気口や開口部を物で覆ったり、通気を妨げたりしないでください。
- ディスプレイ使用の前に保護フィルムを剥がしてください。
- ディスプレイ表面はひっかき傷がつきやすいので、釘やペン先などが表面に触れないようにしてください。
- 掃除の前には電源を切ってください。スクリーンを拭く際は、ティッシュではなく、柔らかい糸くずの出ない布を使用してください。
- 製品を掃除するのに、必要に応じてガラス・クリーナーが使用できます。ただし、直接ディスプレイ表面にクリーナーを絶対スプレーしないでください。
- ご自分でこの製品の修理をなさないでください! 不適切な製品の分解により、危険にさらされる恐れがあります! “Troubleshooting” (トラブルシューティング)ガイドラインに従っても問題を解決できない場合、<http://www.hp.com/support> をご参照の上地元の HP 公認のサービスプロバイダーにご連絡ください。

リサイクル情報

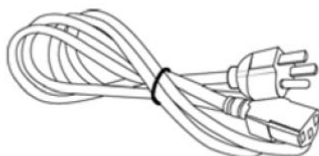
HP はユーザー皆様に、中古の電子ハードウェア、HP 純正プリンタカートリッジ、およびバッテリーをリサイクルするようお勧めします。リサイクル計画に関する詳しい情報に関しては、<http://www.hp.com/recycle> にアクセスしてご覧ください。

システムコンポーネントおよび付属品

LCD ディスプレイ



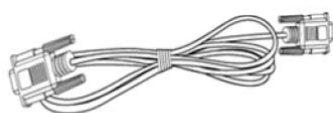
電源コード



オーディオケーブル



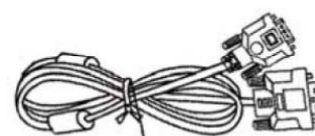
信号ケーブル(VGA)



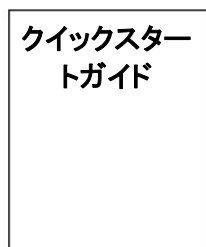
USB ケーブル



DVI ケーブル



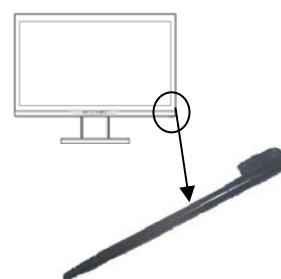
クイックスタートガイド



ユーザーズマニュアル
(CD)



スタイラス



タッチポインティングデバイスとして付属のスタイラスを使用してください。ただし光学式タッチアプリケーションではスタイラスは必要条件ではなく、指やその他の道具でもポインティング可能です。

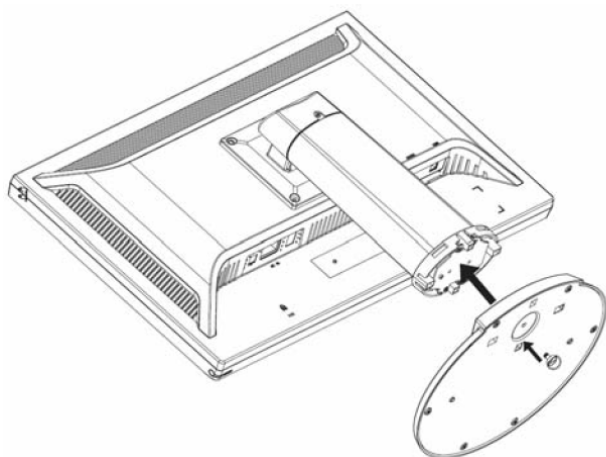
いずれかのコンポーネントが足りないなら、技術サポートや顧客サービスを提供する地元のディーラーにご連絡ください。

注意: 今後の運搬や郵送のため、ディスプレイの元のボール箱と包装材料を保管して下さい。

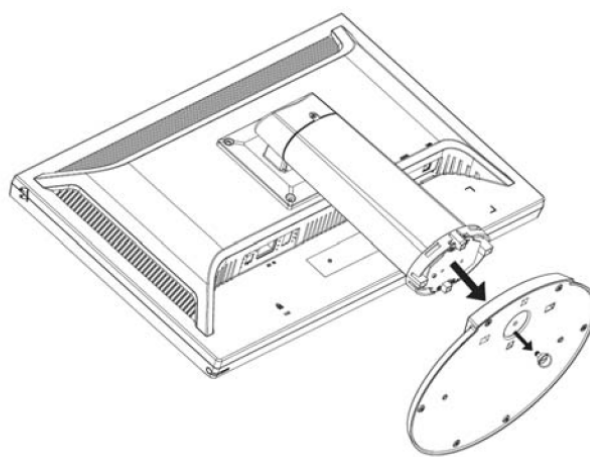
接続手順

ディスプレイのインストール

インストール:



取り外し:



ディスプレイをテーブルに置きます。(図 1)

パッケージ手順

再びディスプレイをパッケージする必要があるなら、元のボール箱と包装材料を保管してください。ディスプレイを包装し直すための手順は以下の通りです。

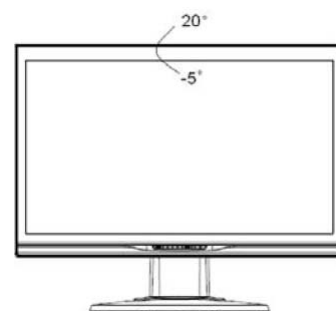
1. ディスプレイから電源コードのプラグを抜きます(接続されたすべての周辺機器が既に電源を切られているのを確かめてください)。
2. 元のパッケージ方法でボール箱にディスプレイを入れます。



重要

取り外された表示パネルを破損しないで平面に置けるよう、作業前に清潔なタオルか布を敷いてください。

視野角の調整



ディスプレイの視野角は-5°~20°に調整できます。

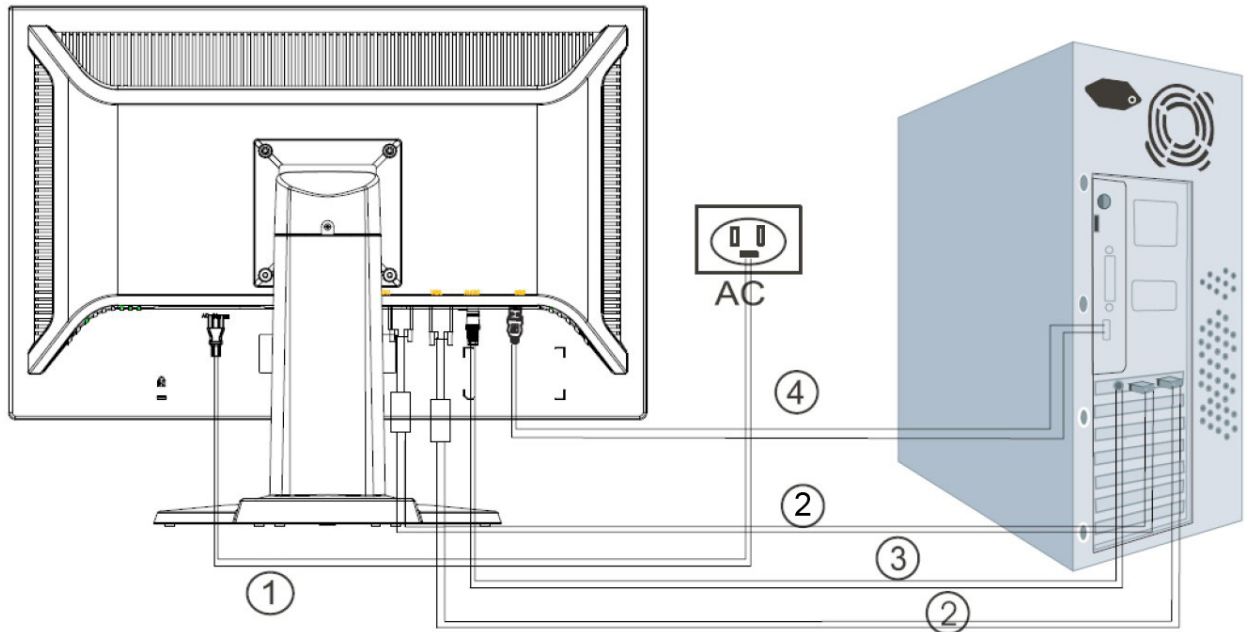
(図 2)

注意:

- ディスプレイの視野角を調整する時、LCD スクリーンの汚損や破損を防ぐため、LCD ディスプレイに指で触らないでください。
- ディスプレイ角度を調整する際、上図に示されるように調整動作にご注意ください。

接続手順

△**ご注意:** インストールの前に、ディスプレイおよびコンピュータがオフになっていることを確認してください。



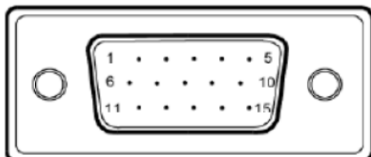
(図 3)

①	電源コード	ディスプレイ後部の AC 電源コネクタに電源コードの一端を接続し、他端を壁のコンセントに接続します。
②	VGA ケーブル	信号ケーブルの接続: <ul style="list-style-type: none"> - アナログ操作にはVGAケーブルを使用します。VGA信号ケーブルをPC後部のVGAコネクタに接続します。 - デジタル操作にはDVI-Dケーブルを使用します。モニタ後部のDVIコネクタにDVI-D信号ケーブルの一端を接続し、他端をPC後部のDVIコネクタに接続します。
③	オーディオケーブル	オーディオケーブルの一端をディスプレイ後部に接続し、ケーブルの他端をPCのオーディオジャックに接続します。
④	USB ケーブル USB	ケーブルの一端をディスプレイのUSBコネクタに接続し、USBケーブルの他端をPCに接続します。

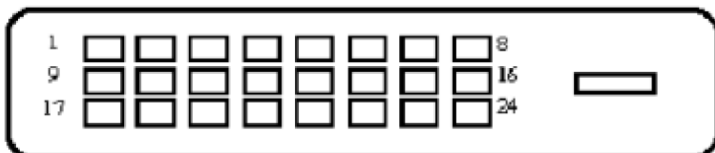


警告:

1. ご使用のビデオカードを確認して、適切な信号ケーブルをご使用ください。
2. ピン配列と接続方向にご注意ください。力を入れてピンが曲がらないようご注意ください。



VGA(D-sub 15ピン)

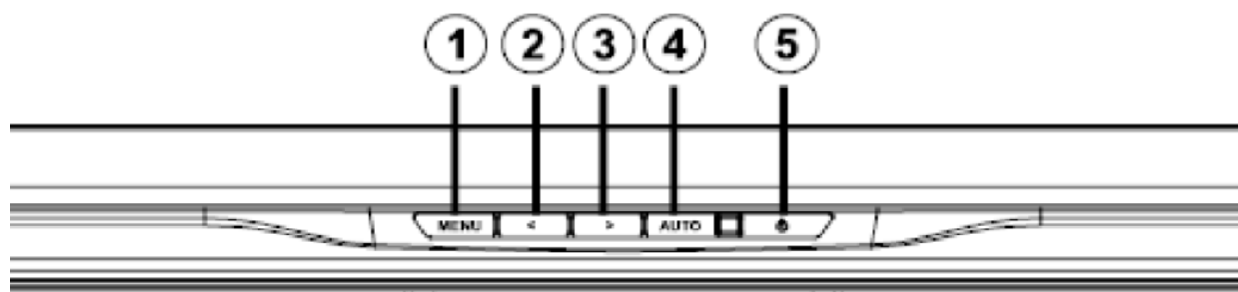


DVI

ディスプレイの使用

ディスプレイをオン

コンピュータを起動させる前に、ディスプレイをオンにします。電源がオンであるときに、電源スイッチのLEDは青に点灯し、およそ10秒後スクリーンに画像が表示されます。LEDが青に点灯しないか、または画像が全く現れないなら、ディスプレイが適切に接続されているかどうかお確かめください。



(図4)

機能のコントロール

1	MENÚ (メニュー)	OSD 機能メニュー	OSD オフ: OSD 機能メニューを表示します。 OSD オン: OSD 機能オプションを確認します。
2	<	左/減少ボタン	OSD オフ: ショートカットとして機能するこのボタンを押して、音量を行います。 OSD オン: このボタンを押して、項目の選択または値の減少を行います。
3	>	右/増加ボタン	OSD オフ: ショートカットとして機能するこのボタンを押して、明るさ/コントラストを行います。 OSD オン: このボタンを押して、項目の選択または値の増加を行います。
4	AUTO (自動)	自動調整ボタン	OSD オフ: 自動調整機能を実行します。 OSD オン: OSD 機能メニューを終了します。
5	POWER (電源)	電源スイッチ	電源オン/オフ 青色 LED-パワーON モード オレンジ LED-節電モード

タッチスクリーンの操作

Microsoft Windows 7 および Windows Vista を対象としたタッチソフトウェアのインストール(プラグ&プレイ)

WindowsタッチおよびマルチタッチジェスチャーはMicrosoft Windows 7 Home Premium、Professional、Enterprise、およびUltimateのオペレーティングシステムエディションでのみサポートされます。マルチタッチはWindows 7 Home BasicおよびスターターエディションおよびWindows Vistaではサポートされません。

Microsoft Windows 7 またはWindows Vista オペレーティングシステムにおいてモニタとコンピュータをUSBケーブルで接続すると、Windowsタッチドライバソフトウェアが自動的にインストールされます。ソフトウェアのインストールには数分かかる可能性があり、ドライバソフトウェアが首尾よくインストールされると、モニタスクリーン上にメッセージが表示されます。タッチドライバソフトウェアがインストールされた後、タッチスクリーンを使って、対象の選択、プログラムの起動、ドラッグができます。選択するには、スクリーンに触れてください。

注意: USBケーブルの接続には、前のページの「Connection Instructions」(接続の手順)をご参照ください。

タッチドライバがインストールされていることを確認するには、Windows 7 デスクトップ上で、**Start (スタート) > Control Panel (コントロールパネル) > System and Security (システムとセキュリティ) > System (システム)**とたどり、**Pen and Touch Input Available with 2 Touch Points (2タッチポイントによるペンとタッチ入力可能)**がシステムのセクションで表示されているのを確認します。Windows Vista オペレーティングシステム稼働中のシステム上でタッチが使用可能であるかどうかを確認するには、**Start (スタート) > Control Panel (コントロールパネル) > Mobile PC (モバイルPC) > Pen and Input Devices (ペンと入力装置)**とたどります。タッチタブが表示されるならば、タッチ入力は使用可能です。

Microsoft Windows XP を対象としたタッチソフトウェアのインストール

Microsoft Windows XP稼働中のシステム上でタッチスクリーン機能を使うには、HPタッチドライバのインストールを必要とします。タッチドライバは、モニタに付属のCDに収録されています。タッチドライバは校正ソフトウェアやコントロールパネルをインストールしません。ドライバがインストールされた後、タッチ機能が動作します。マルチタッチはWindows XP上でサポートされません。

注意: Microsoft Windows 7またはWindows Vistaでは、ソフトウェアのインストールは不要です。当モニタを対象としたMicrosoftプラグアンドプレイタッチドライバは、それらオペレーティングシステムに最初から含まれています。

CDからのタッチドライバのインストール(Windows XPのみを対象)

CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れます。CD メニューが表示されます(または Windows エクスプローラを開き、CD から Touch_Driver_Setup.exe を実行します)。

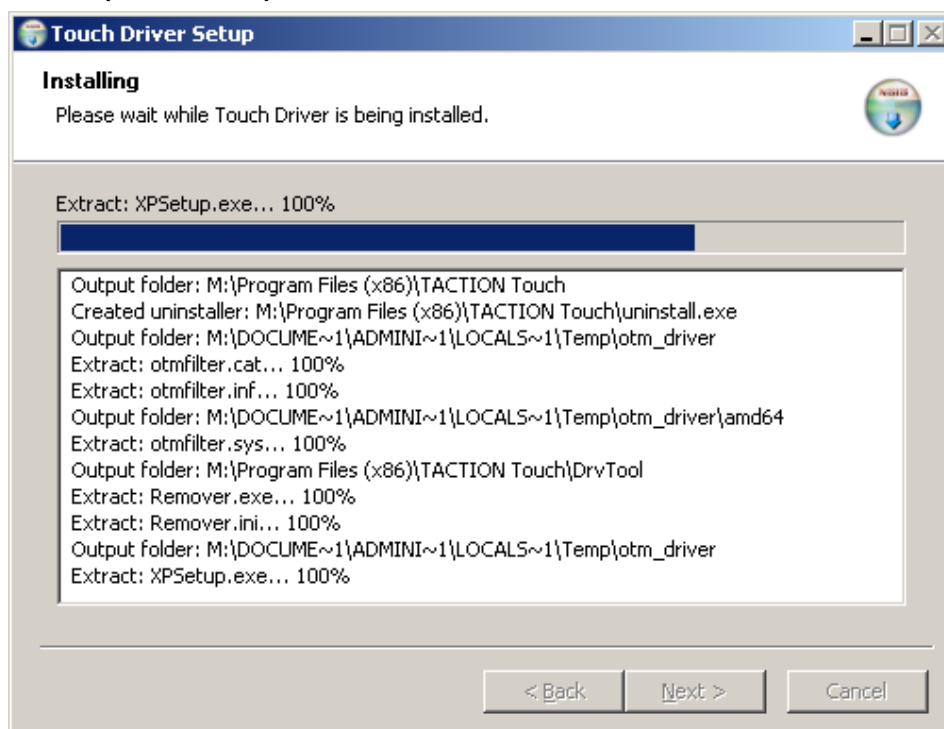
1. CD メニューから「Install Touch Driver for Microsoft Windows XP」(Microsoft Windows XP のタッチドライバをインストールする)をクリックします。

メモ:このモニタの出荷には Windows XP 用タッチドライバのみ付属します。Microsoft Windows 7 や Vista オペレーティングシステム稼働のシステムにはタッチドライバは必要ありません。

2. 「Install」(インストール)をクリックします。
インストール歓迎ウィンドウが表示されるので、Install (インストール)をクリックします。



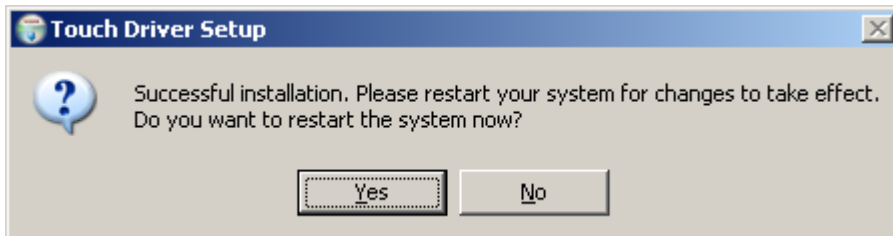
Install (インストール)をクリックすると、セットアップウィザードからインストール手順が表示されます。



3. 「Finish」(終了)をクリックします。
ドライバセットアップのインストールが完了しました。



4. 「Yes」(はい)をクリックします。
完了をクリックすると、セットアップウィザードからコンピュータの再起動を確認してきます。



システム再起動後、インストールは完了です。

インターネットからのタッチドライバのインストール(Windows XPのみを対象)

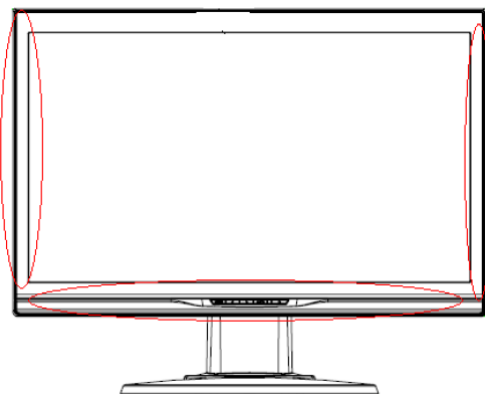
インターネットからタッチドライバをインストールする手順は以下の通りです：

1. <http://www.hp.com/support> にアクセスします。
2. 現在の国/領域を選びます。
3. 使用言語を選びます。
4. ドライバとソフトウェア(およびファームウェア)のダウンロードを選び、ご使用のモニタのモデル名と数を入力します。
5. 画面上の指示に従ってタッチドライバソフトウェアをダウンロードします。

タッチ機能のコントロール

注意:

1. タッチ機能を使用する前に、USBケーブルが接続済みであり、またCDからタッチアプリケーションをインストールしてあり(Windows XP稼働の場合)、そしてWindowsオペレーティングシステムが起動していることを確認してください。
2. タッチ機能が有効のとき、下図の丸で囲まれた領域に異物が全くないのを確かめてください。



(図 5)丸で囲まれた領域に異物が全くないのを確かめます。

指による操作

Windows オペレーティングシステム起動後、タッチ機能がマウスの代わりとなり、適切なジェスチャー分類が紹介されます。ジェスチャー分類および関連 Windows ソフトウェアアプリケーションは以下に示されています。

指による操作	Windows 7	Windows Vista	Windows XP タブレット	Windows XP
ドラッグ	Y	Y	Y	Y
クリック	Y	Y	Y	Y
ダブルクリック	Y	Y	Y	Y
シングルタッチデジタイザ	Y	Y	Y	N
マルチタッチジェスチャー	Y	N	N	N

注意:Microsoft Windows のマルチタッチジェスチャーは、Microsoft Windows 7 Home Basic およびスターターエディションではサポートされていません。

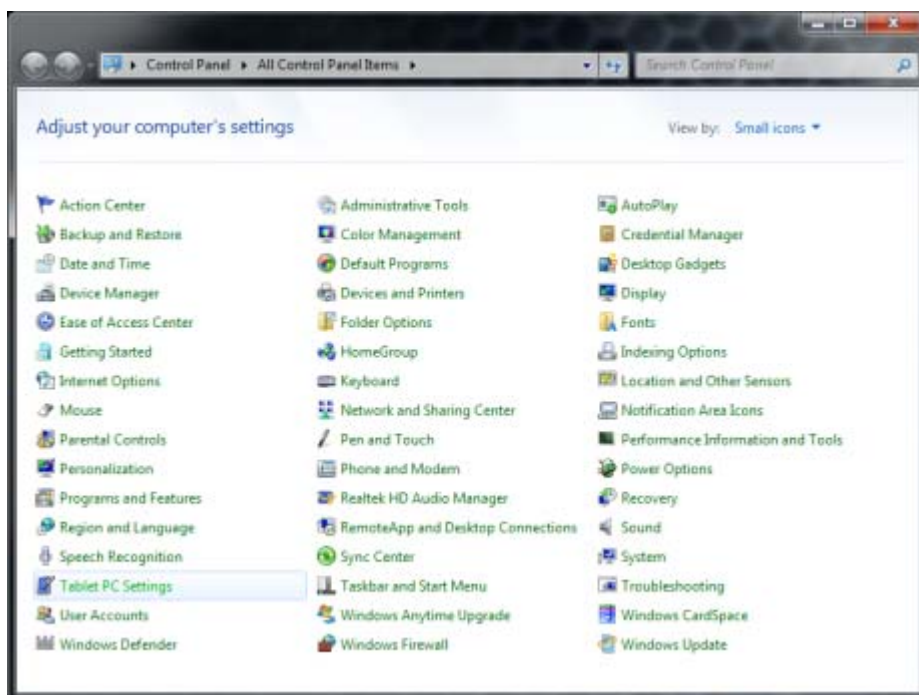
タッチアプリケーションには指や付属のスタイラスを使います。

注意:USBケーブルが再接続されたり、コンピュータがスリープモード(サスペンドモード)から再開されたりするなら、タッチ機能が再開されるのにおよそ7秒を必要とします。

拡張ディスプレイセットアップの使用

マイクロソフトWindows 7 オペレーティングシステム(Home Premium、Professional、Enterprise、およびUltimate Editions)は、1台のシステムに接続された2台のモニタを対象とした拡張ディスプレイタッチスクリーン機能をサポートします。

1. USB ケーブルがコンピュータから各モニタに接続されているのを確認します。
2. **Start (スタート) > Control Panel (コントロールパネル)**と選び、**View by (表示)**を大きいアイコンか小さいアイコンに指定します。



3. **Tablet PC Settings (Tablet PC設定)**コントロールパネルを選択します。Microsoft Windows 7が接続されたタッチモニターを検出された時のみ、Tablet PC設定コントロールパネルが表示されます。
4. Tablet PC設定における**Display (画面)**タブで、キャリブレーションしたいモニタの名称をドロップダウンメニューから選択します。



5. **Calibrate ... (調整...)**ボタンをクリックします。各モニターで調整を実行します。



注意: 同一モデルのモニター2台を使用する場合、どちらも同じ名称なので先に調整する方を確認してください。

Microsoft Windows XPとWindows Vista は、拡張ディスプレイタッチ機能をサポートしていません。Microsoft Windows VistaとWindows XP (タッチドライバがインストールされている状態)は、セカンダリ・モニター(拡張またはクローンデスクトップ)ではなく、プライマリ・モニター上でのみタッチ機能をサポートします。

ジェスチャーのサポート

Windows タッチは単一または複数のタッチをサポートするいくつかのジェスチャーが使用可能です。Windows 7 でサポートされる内容と様々なジェスチャーは、マイクロソフトのウェブサイト <http://msdn.microsoft.com/en-us/library/dd371585> をご参照ください。

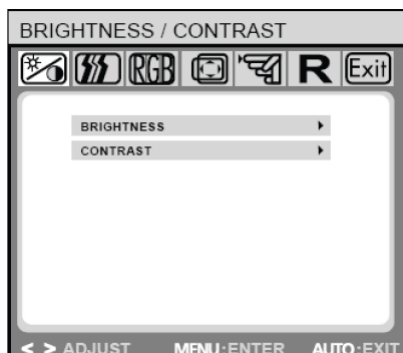
タッチスクリーン・モニターの使用

- 電気ヒーター、天然ガスパイプまたは直射日光などいずれの発熱体からもディスプレイを離してください。また、過度のほこり、機械的振動または衝撃からディスプレイを遠ざけてください。
- 元のボール箱と包装材料を保管してください。ディスプレイを輸送する必要がある場合に便利です。
- 最も良く保護されるよう、工場からの元の包装方法でディスプレイを梱包します。
- ディスプレイの真新しい外観を維持するには、やわらかな布地で定期的に清掃してください。ディスプレイに落ちにくい汚れが付いた場合は、溶剤、ベンゼンまたは腐食性のクリーナーなどの強カリーナーではなく、中性クリーナーで落としてください。安全のために掃除の前に電源プラグを外してください。
- USBケーブルを接続し直したり、コンピュータがスリープモード(低電力モード)から再開されたりするならば、タッチ機能が再開されるのにおよそ7秒を必要とします。

OSD 選択

メニューボタンを押すと、OSD 機能メニューが表示され、メニューボタンを押し続けると、メニューの 7 つの機能からオプションを選択できます。OSD 機能メニューで調整したい機能を選択し、次に MENU を押すと、調整が実行されます。<または>を使用して、必要な状態にスクリーンを調整します。設定を終えた後に AUTO を押すと、OSD スクリーンを終了します。

OSD メニュー



Brightness/Contrast (明るさ/コントラスト)

Brightness (明るさ): <または> (図 4 の②または③)を押して、明るさを調整します。

Contrast (コントラスト): <または> (図 4 の②または③)を押して、コントラストを調整します。

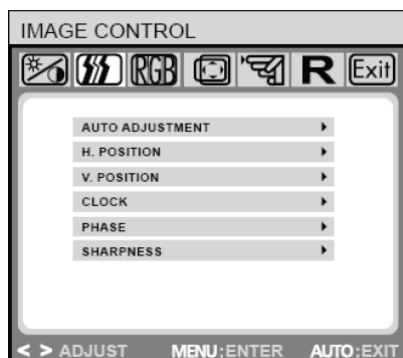


IMAGE CONTROL (画像コントロール)

Auto Adjustment (自動調節): 画像パラメータを自動的に最適値に設定します。

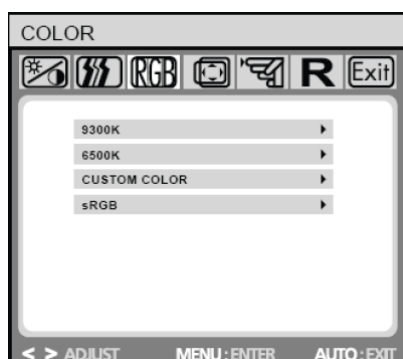
H.POSITION (水平位置): 画像の水平位置を調節します。

V.POSITION (垂直位置): 画像の垂直位置を調節します。

CLOCK (クロック): 内蔵クロックを設定します。大きい数値で画像の幅は広がり、小さい数値で画像は縮まります。

PHASE (フェーズ): 内蔵クロックの遅れを調節して表示画像を最適化します。

SHARPNESS (シャープネス): 画像のシャープネスを制御します。

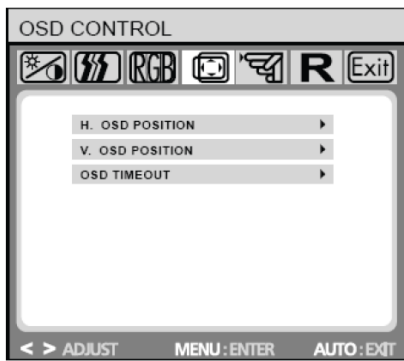


COLOR (カラー)

このメニューでは、OSD ボタンを押してプリセット色温度(9300K、6500KまたはsRGB)が指定できます。色温度を変更すると画面にすぐ反映されます。個々のカラー数値を設定したい場合は、カスタムカラー機能を選んでください。

そして MENU ボタンを押して、赤、緑または青を選択し、OSD ボタンを押して、必要な値を選択します。

前の階層に戻るか、または OSD メニューを終了すると、現在の設定は自動的に保存されます。

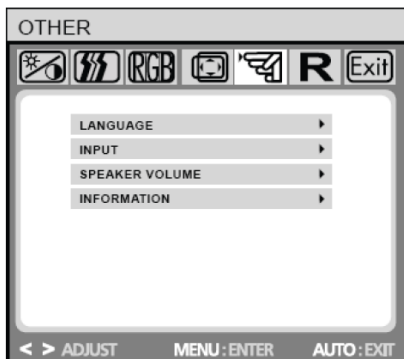


OSD CONTROL (OSD コントロール)

H.OSD POSITION (OSD 水平位置): OSD メニューの水平位置を調節します。

V.OSD POSITION (OSD 垂直位置): OSD メニューの垂直位置を調節します。

OSD TIMEOUT (OSD タイムアウト): OSD メニューを操作しない状態がどれだけ続いたらメニューを自動終了するかを秒数で指定します。



OTHER (その他)

LANGUAGE (言語): OSD メニューに使用する言語を選択します。ENGLISH, DEUTSCH, FRANCAIS, ESPANOL, ITALIANO, POLSKI, NEDERLANDS, PYCCKO.

INPUT (入力): アナログ(D-sub)またはデジタル(DVI-D)入力を選択します。

SPEAKER VOLUME (スピーカー音量): モニタのラウドスピーカー出力音量を調節します。

INFORMATION (情報): 新たに調節された画像解像度設定を表示するオプションの OSD ウィンドウ(オン/オフ)があります。



注意: 動画を表示中、画像設定を調整しないでください。設定値を調節する際はフルスクリーンモードで行ってください。

トラブルシューティング

問題	可能な解決策
電源 LED が点灯しません。	<ul style="list-style-type: none"> • 電源スイッチが ON の位置にあるかをチェックします。 • 電源コードが適切に接続されているか確認します。
画像が表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> • 電源スイッチが ON の位置にあるかをチェックします。 • 電源コードが適切に接続されているか確認します。 • 信号ケーブルがしっかりと接続されているか確認します。 • ディスプレイを使用中、節電モードに入ると自動的に画像が消えます。何かキーを押して、画像が再表示されるかどうか確認します。
色の表示が異常です。	<ul style="list-style-type: none"> • “Color Temperature”(色温度)セクションを参照して、RGB 色を調整するか、または色温度を選択します。
画像が揺れるか、またはモアレが表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> • 電気干渉を引き起こす可能性のある電気装置を取り外します。 • 信号ケーブルをチェックします、そして、ピンが曲がっていないか確認します。
画像が中心にないか、またはサイズが合っていない。	<ul style="list-style-type: none"> • Auto ボタンを押して、自動的に表示状態を最適化します。 • “Image Control section”(画像調整セクション)をご参照ください。

タッチスクリーンのトラブルシューティングのヒント

問題	可能な解決策
タッチスクリーンに触れていると、コンピュータはスリープモードから再開されません。	スリープモードからの再開はタッチスクリーンでサポートされていません。コンピュータのスリープモードから回復するには、キーボードかマウスを使用してください。
モニターから USB ケーブルをすばやく外して接続し直した場合、タッチ機能が無効になる可能性があります。	USB デバイスが取り外されるか、または接続されると、Microsoft Windows システム・パラメータを調整するのに若干の時間がかかります。USB 接続を外して、少なくとも 5 秒間待ってから、もう一度接続してみてください。
2 タッチの操作といくつかのジェスチャーは Windows Vista や XP オペレーティングシステムでは機能しません。	Windows 7 オペレーティングシステムのみが、2 タッチとジェスチャー機能をサポートします。
スタート、閉じる、および他のアイコンは指で触れることができないくらい小さいです。	Windows 7 オペレーティングシステムはタッチスクリーン機能をサポートする大きいアイコン機能を提供します。コントロールパネルからこの機能にアクセスできます。また、スタイラスも使用できます。
タッチ操作はフルスクリーンで表示されない低い解像度のビデオモードでは適切に機能しません。	モニターはアスペクトレシオフィルへの機能をサポートしますが、タッチコントローラはフルスクリーン画像以外での反応方法を知りません。それで、解像度を 1920x1080 に変えるか、または OSD メニューにアクセスして、画像コントロールから全画面表示(デフォルト設定)を有効にします。
一つのタッチは 2 つのタッチとして認識されます。ペイントツールを使用するなら、1 本の指でも 2 本の線が作成されます。	タッチコントローラは「touch」(タッチ)領域のサイズに限界があります。通常、指先によるタッチは人差し指か親指の平坦なタッチよりの確に動作します。
モニターがデュアルスクリーン構成で使用される場合、2 番目のディスプレイ上のタッチ機能は働きません。	USB 接続では、単一タッチスクリーン・モニターのみ動作可能です。



注意: 決して自分で製品を分解したり、修理したりしないでください。トラブルシューティングのガイドラインでも問題を解決できない場合は、地元の販売店にご連絡ください。

製品仕様

LCD パネルサイズ	54.61 cm (21.5in)
DCR	3000:1 (代表値)
視野角	水平 170°、垂直 160°(代表値)
応答時間	5 ms (代表値)
明るさ	265 cd/m ² (代表値)
入力信号	アナログ信号(D-sub)、デジタル信号(DVI)
ディスプレイカラー	1670 万色
周波数	水平 24 ~ 83kHz、垂直 50~76Hz
最適グラフィックス解像度	1920 x 1080(60Hz)
最大ピクセルクロック	180 MHz
傾斜角:	-5° ~ 20°
音声出力	1W X 2
電源	AC: 100-240V~ 50/60Hz
消費電力	ディスプレイモード: 最高 48W、LED カラー: 青色 スリープモード: 1W 未満、LED カラー: オレンジ色
サイズ	幅: 513 mm、高さ: 393 mm、奥行: 228 mm 幅: 20.2 インチ、高さ: 15.5 インチ、奥行: 9 インチ
重量	6.4 kg/14.1 lb(純重量)
環境条件	動作温度/湿度: 5~35°C、相対湿度: 10-85% 保存温度/湿度: 5~35°C、相対湿度: 10-85%

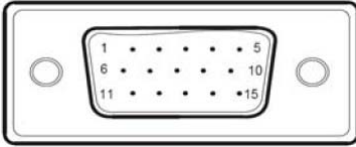
プリセットモード

プリセット	ピクセル	水平 周波数 (kHz)	水平極性	垂直 周波数 (Hz)	垂直極性	ピクセル クロック(MHz)	ソース
1	640 x 480	31.469	-	59.940	-	25.175	VGA
2	720 x 400	31.469	-	70.087	+	28.322	VGA
3	800 x 600	37.879	+	60.317	+	40.000	VESA
4	1024 x 768	48.363	-	60.004	-	65.000	VESA
5	1280 x 720	45.00	+	60.00	+	74.25	VESA/CEA-861D
6	1280 x 960	60.00	±	60.00	±	108.000	VESA
7	1280 x 1024	63.98	+	60.02	+	108.000	VESA
8	1440 x 900	55.94	-	59.89	+	106.500	CVT 1.30MA
9	1600 x 1200	75.00	+	60.00	+	162.000	VESA
10	1680 x 1050	65.29	-	60.0	+	146.25	CVT 1.76MA
11	1920 x 1080	67.5	+	60.00	+	148.5	VESA/CEA-861D

付録

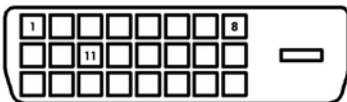
コネクタピン配列

- 15ピンカラーディスプレイ信号ケーブル:



ピン番号	説明	ピン番号	説明
1.	赤色	9.	+5V
2.	緑色	10.	ロジック接地
3.	青色	11.	モニタ接地
4.	モニタ接地	12.	DDC シリアルデータ
5.	DDC リターン	13.	H-同期
6.	R-接地	14.	V-sync
7.	G-接地	15.	DDC-シリアル時系列
8.	B-接地		

24ピン DVD-D ディスプレイ信号ケーブル



ピン番号	説明	ピン番号	説明
1	TMDS データ 2 -	13	TMDS データ 3 +
2	TMDS データ 2 +	14	+3.3 / +5V 電源(PC より)
3	TMDS データ 2 / 4 シールド	15	アース(+5V のリターン用)
4	TMDS データ 4 -	16	ホットプラグ検知
5	TMDS データ 4 +	17	TMDS データ 0 -
6	DDC クロック	18	TMDS データ 0 +
7	DDC データ	19	TMDS データ 0 / 5 シールド
8	接続なし	20	TMDS データ 5 -
9	TMDS データ 1 -	21	TMDS データ 5 +
10	TMDS データ 1 +	22	TMDS クロックシールド
11	TMDS データ 1 / 3 シールド	23	TMDS クロック+
12	TMDS データ 3 -	24	TMDS クロック-